



歴史ロマン古道ニュース

【発行】歴史古街道団

団長：宮田太郎 ☎090-7002-3431

本部：東京都多摩市愛宕

歴史古街道団・設立20周年 記念事業準備会が近日発足予定です!



2023. 新春

2004年10月9日に東京・多摩市で発会した当・歴史古街道団は2024年で20周年を迎えます。これまでおよそ500本ほどの歴史古街道の探求に関する様々な事業を展開してきましたが、オリジナル性の高さや資料・イベントの充実、適切な解説などが好評にもつながり、これまでの実績は、すでに掛け替えのない経験と財産を積んできたことになったものと思います。

自力運営ながら、皆さんと相談し、力を合わせて運営の様々な工夫や改善にも努め、想い出深く、また地域に根差した意義深い活動が継続されてきました。

しかしながら、昨今は主たる運営側の平均年齢も高くなってきたことや、周り



の会がそうした理由から閉会されるケースもあり、当団もまだまだ今後もやれることをやるべきなのか、またはこの節目をもって(さらなる進化を求めて)新しい組織・体制にするのか、選択の時期が迫っています。

これまでの5周年と10周年はレストランホールやホテルでの記念式典や交流会を盛大に実施して

参りましたが、20周年は、集大成として何か記念すべき事業を実施(例:団報や実績資料のアーカイブ化*頒布含む。記念誌を創るなど)したいと考えます。そこで、広く団員の皆様のお力添えを頂きながら、記念すべき20周年事業を成功させるために、準備会を設立いたします。お手伝い頂けます方は事務局までぜひご連絡下さい。kokaido@r3.dion.ne.jp (宮田)



「多摩丘陵の12古街道」より古代東海道シリーズ・後半の探索始まる!!

ついに繋がった?! “古代東海道”七箇所の痕跡

古事記・日本武尊伝説の相模野(大野台)から

多摩丘陵の野津田に残る大規模な遺構までを探索

昨年(2022)の9月19日に多摩市関戸公民館で開催した「大和朝廷の大道“古代東海道”七箇所の痕跡」講演会(講演:宮田団長)の発表より始まった“つながった古代東海道痕跡”シリーズでは、すでに相模原市磯部・勝坂で発見した遺構と、大磯高麗山で発見した遺構の探索ウォークを好評のうちに実施終了しました。2023年の1月以降も、続く相模野・大野台で発見の遺構、長年関わってきた町田市野津田上の原の遺構の探索をします。さらには、すでに開催した大磯高麗山の追加実施=4月7日(金)も企画しています。路線バスを使用する大磯高麗山の探索ツアーは申し込みが必要ですが、その他は不要です。合わせてご参加下さい。(2~3ページの開催予定をご参照下さい。)



宮田太郎団長の講演&歩いて探索する古街道ロマン

2~3ページ掲載の「現地探索ウォーク等のイベント」はいずれも以下の通りの共通内容です。

- 申し込み不要 当日現地にて受付 (4月7日「大観高来山」) | 申込み&問合せ先 宮田太郎 宛 ●飲み物・雨具等
は要事前申込です! kokaido@r3.dion.ne.jp | 日 曜 日は下行参照 ワーキンググッズ持参
 - 昼食は基本は自由昼食 (複数の飲食店利用。弁当の方は最寄りの公園などで)
 - 小雨実施 (雨天中止 当日朝6:30までに決定しHPに掲載。不明な場合は、宮田太郎 (☎090-7002-3431) までお問合せ下さい)
 - 参加費: 団員1,000円 / 一般1,500円 ※高校生以上は無料 [2月23日の講演会は団員700円 / 一般1,000円]
- *詳細は歴史古街道団HP参照

晴れていても、にわか雨・
通の雨対策として雨具は必需品



2023年 1月28日(土)
■現地探索ウォーク《団員・一般対象》

古代東海道7箇所を探索するシリーズ④
相模野(大野台)の古代東海道遺構と鎌倉街道山ノ道(境川右岸路)

【内容】 JR横浜線に沿う鎌倉古道を町田市役所から古淵駅まで探索し、午後からは相模原市の大野台の森の中で確認している大規模な道路遺構=線上に繋がる窪みを探索します。天候が良ければ、特に伝説の巨人ティガラボッチの足跡とも言われた田水(地下に水溜りがあると云われる楕円形の地域)を避けながら通っていた古街道(斜め道=「田水周回古道」)も森の中で探索します。



相模野(大野台)の古道の森

【コース】 小田急・JR町田駅から徒歩7分の町田市役所の外側広場(北西側 庁内コンビニ・ミニストップの外)に10:00集合→幸延寺→鎌倉街道山ノ道(境川右岸路)→日枝神社と鎌倉道の標柱→古淵崎野森公園の鎌倉道標柱→鎌倉街道橋→JR横浜線古淵駅→ヨー力堂とイオン館の古淵西公園(各自 自由昼食)→田水地→田水周回古道(斜め道)→大野台中学校前の推定:古代東海道遺構、大古道(行者道)→こもれびの森の古道→オルガノ前バス停 解散 (相模大野駅 古淵 相模原各駅行きバス 本数多し)



古淵崎野森公園の古道の森の中の大野台



2023年 2月23日(木祝)
■歴史講演会 《団員・一般対象》

内モンゴル高原“秦始皇帝の直道”
実地踏査報告と徐福伝説の謎

【会場】 多摩市関戸公民館 8階 大会議室
【時間】 14:00~16:00
【講演】 宮田太郎 (古街道研究家/古街道団団長)



【内容】 今から2200年ほど前の弥生時代の始めに、秦始皇帝の命令で不老不死の妙薬を求めて日本にきた徐福がたどった伝説の道を韓国済州島や熊野にて探索。また実際に中国から内モンゴル自治区のオルドス高原までを探索し、遂に始皇帝の大街道を確認して来ました。日本人として現地に到達できたのは私と、同行の風間武さんだけなのかもしれないのですが、その踏査報告ならびに関連する「徐福」の伝説についてお話します。



▲秦始皇帝の道を見発見!
(オルドス高原)



▲徐福上陸の伝(波多須)



▲富士吉田・小明日見の徐福公園



▲徐福上陸の熊野市波多須「徐福の宮」



2023年 3月21日(火祝)
■現地探索ウォーク《団員・一般対象》

古代東海道7箇所を探索するシリーズ⑤
野津田上ノ原の人工窪地形と烽火台を探索

【内容】 町田市の野津田公園東側には、古代東海道と思われる地中の遺構(硬化層)がかつて湧水工の際に出現していました。当地には今でも大きな半人工的な窪地形が約600m以上残存(窪地幅40m以上)しています。その中であれば10m以上の幅の官道も十分に通れたはずで。国分寺の東山道武蔵路は330mで国の指定史跡になりましたが、その延長線がこの丘に続くと推定(府中以南は古代東海道)。またかつて試掘も数回実施され、推定古代東海道の道路硬化面も検出されていますが、隣接地では鎌倉街道上ノ道の本路跡の大型道路遺構が発掘で見つかっていません(野津田上ノ原遺跡)。当地は正に古代・中世古街道が集まる極めて重要な丘だと考えています。あらためて今、皆さんと探索してみたいと思います。



古代東海道7箇所の原の推定
野津田上ノ原の人工窪地形

【コース】①小田急線「多摩センター駅」西口改札口前に午前9:30集合⇒9:50発小野路経由鶴川駅行きバスで「五反田バス停」下車。または②小田急線「鶴川駅」改札口前に9:45集合、西側バス乗り場から10:01発・永山駅経由聖蹟桜ヶ丘駅行きバスで「五反田バス停」下車。★各集合地駅に、古街道団の旗を持った運営委員が待機してバスに乗車誘導します。★五反田バス停で10:15頃双方が合流。

五反田の古代東海道遺構・敷地空間→小野路川→野津田公園東側駐車場の遺構→トイレ休憩→鎌倉街道上ノ道遺構→上の原遺跡地→推定古代東海道の硬化層確認→上の原にて各自弁当昼食→綾部原→烽火台推定・飛尾山→華嚴院坂の古道遺構→芝溝街道(津久井道)付近の奈良時代・平安時代道路遺構→野津田バス車庫前(15:00頃 解散予定) 徒歩行程 約5km *永山・多摩センター方面へ行く方は五反田バス停まで案内します



追加実施決定

事前申込みが必要です! 限定20名(先着順)



2023年4月7日(金)
■現地探索ウォーク《団員一般対象》

古代東海道7箇所の遺構を探るシリーズ②-2
大磯の高麗山の中腹で発見! 古代東海道の痕跡

【内容】湘南の大磯高麗山の中腹で発見した古代東海道遺跡を探索します。奈良時代の一時期に相模国府・政庁であったことがほぼ判明したとされる平塚市の四宮・前島神社一帯も、この古代道でつながっていたようです。高麗寺があった高来神社見学の後に湘南平に路線バスで上がり、昼食後に山麓に降りながら高麗山中腹で近年発見されたダイナミックな古代道路跡を確認しましょう。



▲高麗山で発見
「推定・古代東海道遺構」

【コース】JR東海道線「平塚駅」東改札口を出て左側(=北口側)の「STARBUCKS COFFEE」前に9:20集合⇒9:45二宮行き路線バス乗車⇒花水バス停下車⇒高来神社(高麗寺跡)⇒花水橋バス停で再びバス乗車⇒湘南平(各自弁当昼食 *軽食売店あり)⇒管我兄弟の磯池⇒相武国造社⇒高麗山の推定・古代東海道遺構⇒万田の山下長者屋敷跡⇒虎女の庵跡⇒高村団地バス停⇒平塚駅(15:30頃 解散予定 歩程約6km)

事前申込みが必要です。古街道団のホームページの問い合わせフォームからお申し込みください。不明な場合は、下記お問い合わせ先にご連絡下さい。これまで全く紹介されたことのない推定古代東海道遺構を探索し、合わせて高麗寺があった高来神社界隈や、管我兄弟の愛妾・虎御前ゆかりの地などを巡ります。昨年の11月19日に開催した現地探索ツアーの追加設定です。

申込み&問合せ先 kokaido@r3.dion.ne.jp ☎090-7002-3431 宮田太郎 宛

みやたたるうの外部講座&ウォーク 2023年1月~3月

※各講座とも事前の予約が必要です。HPやチラシなどで詳細事項等をご確認下さい。

- | | | |
|------------------------------------|--|----------------------|
| ■ 1月11日(水) 現地ウォーク & 22日(日) | 相模・武蔵の武士(ものふの)の里シリーズ⑧
「八王子横山の本拠地と古甲州道」 | 主催⇒NHK学園 オープンスクール |
| ■ 1月15日(日) 現地ウォーク
3月5日(日) (予備日) | 日本遺産「元八王子の鎌倉街道山ノ道と梶原氏・刀鍛冶氏の里」 | 問い合わせ先: RTJ歴ジャパ |
| ■ 1月18日(水) 現地ウォーク | 「多摩丘陵12古街道 大栗川に沿う古代甲州道
東日本最大の複合遺跡が眠る尾根の古道」 | 主催⇒NPOみどりのゆび |
| ■ 1月19日(木) 日本遺産ガイド養成講座④ | 八王子城と城下町・元八王子の歴史 | 問い合わせ先: RTJ歴ジャパ |
| ■ 1月24日(火) 現地ウォーク | 「阿佐ヶ谷氏の拠点と鎌倉街道を探索」 | *キャンセル待ち 主催⇒多摩らいる倶楽部 |
| ■ 1月30日(月) 講演会 | 「古代・中世の府中と多摩 歴史古道編④(仮題)」 | 主催⇒府中市観光ボランティアの会 |
| ■ 2月5日(日) 野外ウォーク | 「古墳時代のサガム国と前方後円墳群・王家の谷」 | 問い合わせ先: RTJ歴ジャパ |
| ■ 2月27日(月) 講演会 | 「幕末ニッポン蝦夷地の地図作りと探検家」 | 主催⇒奈良シニア大学 |
| ■ 3月8日(水) 現地ウォーク & 12日(日) | 相模・武蔵の武士(ものふの)の里シリーズ⑧
「葉原氏の拠点と謎の川尻八幡宮参道」 *同じ内容で開催 | 主催⇒NHK学園 オープンスクール |
| ■ 3月18日(土) 講演会 | 「鎌倉幕府の波状防衛ラインと対・蒙古軍・伊豆防壁の謎」 | 主催⇒東海道かわさき信交交流館 |
| ■ 3月23日(木) 現地ウォーク | *1月号の広報たま地域でテーマ・内容を告知します。 | 主催⇒多摩らいる倶楽部 |
| ■ 3月29日(水) 現地ウォーク | 「縄文人がたどった交易の道」 | 主催⇒NPOみどりのゆび |

≫お問合せ先 ①NHK学園 オープンスクール ☎042-572-3901
②RTJ歴史シアタージャパン(富田) ☎090-7002-3431

③多摩らいる倶楽部 ☎042-526-7777

ガイドリーダーと行く 史跡探索!

※4～5ページ掲載の企画はいずれも

事前申し込み不要。当日現地にて受付。雨天時は中止。(小雨決行。当日朝7:30までに各連絡先にお問い合せ下さい。)

昼食(弁当)・飲料・敷物・雨具等ウォーキンググッズは各自ご持参下さい。

参加費 団員 500円 一般は1名1000円(保険料込み)

※なお新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、日程やコースを変更する場合がございます。

事前に歴史古街道団のホームページなどでご確認ください。

またご参加の際は、ご自身の体調をご確認の上マスクなど対策を講じてお出かけください。



縄文ロード探索

奥相模野の3つの縄文環状集落遺跡と縄文ロード

2023年

3月11日(土) 8:45▶▶ 富田 昭夫(講師)

連絡先 / 富田 昭夫 ☎080-6754-1800

【内容】多摩丘陵にはハケ岳西麓と、同じ文化と思われる縄文時代の土器、道具、住居類が出土しています。奥150km弱にわたる範囲が繋がっていたこととなります。当団ではこれを「縄文ロード」と名付けています。

相模川が山間部から大きくカーブし相模野に出るあたりの奥相模野付近ではそのまま多摩丘陵に上がり、今の多摩ニュータウンに達し、縄文中期のハケ岳西麓と類似の出土品が出土しています。かつて、当団では有志による探索会を立ち上げ、ウォーキングを続けてきました。今回はこの奥相模野の城山町で至近距離にある3つの大きな縄文環状集落に着目し、この場所が北の八王子方面、南の勝茂方面への分岐点である可能性を考えながら周辺を散策します。



▲川尻石器時代遺跡



▲縄文ロードのランドマーク 津久井 城山

【コース】JR横浜線橋本駅9:45集合(駅前2階広場)→橋本駅北口1階バス乗り場→「二本木」バス停→屈曲ポイント→相模川河岸段丘の淵→「コビオ」昼食→小倉→原東遺跡→川尻中村遺跡→川尻石器時代遺跡→「城山総合事務所」バス停→橋本駅(15:30頃 解散予定) 歩行距離約5.5km

小山田の「武相観音巡礼道」を歩く

— 12年に一度の御開帳 武相卯歳観音霊場巡 —

2023年

4月12日(水) 8:45▶▶ 京都純太郎(講師)

連絡先 / 京都純太郎 ☎090-3815-2881
高地カズ工 ☎090-6184-9060

【内容】今年は卯年です。12年に一度、十二支の卯歳の春にお廚子の扉が開かれ(御開帳)、秘仏のお姿を拝める貴重な年になります。第1回の御開帳(おかいひ)は、宝暦9年(1759年)でした。武相卯歳観世言礼所は、武蔵国と相模国にかけて開かれた48の礼所からなります。この多摩地域の巡拝霊場のうち、町田市の2箇所(2箇所)の霊場を巡るガイドウォークを計画致しました。春爛漫の頃の絶好の機会に、ご参加をお待ちしております。



▶ 菩提院
(円通庵3番礼所)



◀ 巡礼地蔵



【コース】小田急多摩線「唐木田駅」10:00集合→多摩のよこやまの道→正山寺(トイレ休憩)→養樹院(円通庵) <3番礼所>→谷戸池公園(昼食)→大泉寺 <11番霊場>→小山田緑地(トイレ休憩)→日大三高バス停(15:00頃 解散予定)

早春の稲城上谷戸古道“健康ウォーク”

かさやと

100体土偶の縄文瑞々情緒跡と古代測量台ロマンの丘

2023年

4月29日(土)

【史古遊ガイド】 宮田团长

【健康ウォーク】 YoKii(敬称)

連絡先 / 宮田团长 ☎ 090-7002-3481

【内容】稲城の里山・上谷戸川の早春を楽しみながら、100体以上の土偶や多摩丘陵ビーナス土偶が見つかった稲城若葉台から、古代測量台ロマンや明治天皇遊



猟御聖蹟の旧蓮光寺村の古道をたどっていきます(ガイド講師:宮田团长)。途中の様々なポイントで、ウォーカーストレーナーのYoKii(よっきー)さんから健康な歩き方やハイキングの楽しみ方の指導をして頂きます。春の健康づくり特別イベントにお友達やご家族とぜひご参加下さい。



【コース】京王相模原線「若葉台駅」改札口前10:00集合→若葉台公園にてYoKiiさんの健康ウォーク指導→100体土偶出土の上谷戸縄文遺跡→上谷戸川親水公園→上谷戸緑地(各自弁当昼食)→古集落→上谷戸大橋→長峰道→蓮光寺白山古道→白山神社→明治天皇御野立跡→古代測量台ロマンの地→都立桜ヶ丘公園→聖ヶ丘橋(バス停(解散))
*聖蹟桜ヶ丘駅または永山駅へ
(15:30頃 解散予定) 歩行距離約5.5km



白山神社

多摩よこやまの道を歩こう!

事前申し込み不要、当日現地にて受付。小雨決行。雨天時は中止。

(当日朝7:30までに各連絡先にお問い合わせ下さい。) 昼食(弁当)・飲料・数物・雨具等ウォーキンググッズは各自ご持参下さい。参加費【1日ウォーク/団員 500円 一般は1名1000円(保険料込み) ※1月21日
【半日ウォーク/団員・一般とも500円(保険料込み) ※2月11日・3月27日



【1日ウォーク】

◀▶▶▶ ガイド / 篠原啓一 (師範) 電話 ☎ 080-5495-6694 (篠原啓一)

2023年 1月21日(土)

よこやまの道・稲城ルート(仮称)を歩こう! ~多摩ニュータウン稲城地区の展望を楽しむ~

【内容】当団の探索コースとしておなじみの「多摩よこやまの道」は、多摩ニュータウンの多摩市エリアの南縁、尾根幹線道路に沿った尾根道の緑道です。この尾根は、東はさらにニュータウンの稲城市エリア北縁から多摩川べりへとつながっており、古代・武蔵国の中心だった府中を目指しているかのようです。そこで今回は「よこやまの道・稲城ルート」と称して、尾根筋を中心に多摩川べりまで探索します。見どころは、「見晴らし緑地」や一等三角点のある「天王森」などからの大展望。4市にまたがる多摩ニュータウンの中で稲城の開発は最後に



▲計画的にデザインされた稲城地区の展望



▲天王森公園内にある一等三角点「蓮光寺村」

なりましたが、その理由や街づくりの特徴について解説します。なお、風通しのいい高台を歩きますので防寒対策を万全に。



▲稲城長峰ヴェルティカルフィールド

【コース】京王相模原線若葉台駅改札口前10:00集合→丘の上広場(多摩よこやまの道東端)→見晴らし緑地→天王森→若葉台公園(WC)→稲城長峰ヴェルティカルフィールド(WC)→稲城中央公園(昼食、WC)→城山公園(WC)→JR南武線南多摩駅
(15:00頃 解散予定) 歩行距離 約6.5km



▲東京五輪の自転車ロードレースのスタート地点を記念した案内板

※昼食は持参弁当が稲城中央公園内のカフェ、レストラン、コンビニも利用可

【半日ウォーク】

ガイド / 小山 正太郎 (朗読)

連絡先 oyamalabamba@outlook.jp
(当日) ☎ 090-4526-8629 (小山)

2023年 2月11日(土) 地図を片手に「多摩よこやまの道」を歩こう! ~尾根道に交わる鎌倉から江戸時代の古街道を探そう~

【内容】多摩丘陵の尾根を東西に通る多摩よこやまの道には、尾根を南北に越える様々な古街道が交わっています。今回は、一本杉公園周辺の

古街道跡を巡ります。

中世から続く鎌倉裏街道の痕跡、公園内に残る徳川家康の櫃(櫃)を日光に移送した千人行列も通った大山道の跡、里山の散策道として残る旧鎌倉街道や最古の鎌倉古道、新選組・土方歳三の出稽古の道など…

地図を片手に、往時の面影をしのばせる古街道の景観を増能しながら探索しましょう!



▶ 鎌倉裏街道の痕跡を辿る



【コース】小田急多摩線「多摩センター駅」西口改札口前10:00集合→バス移動→恵泉学園大学入口バス停→一本杉公園→古道の森・鎌倉裏街道→大山道(御尊権御成道跡)→旧鎌倉街道→鎌倉古道→妙櫻寺→多摩よこやまの道→京王多摩車庫前バス停(永山・聖蹟桜ヶ丘・多摩センター・鶴川へバスあり)(12:30頃 解散予定)

※都合により変更の場合有り

▶ 一本杉公園の万葉歌



【半日ウォーク】

ガイド / 女子運営委員

連絡先 ☎ 090-6184-9060 (斉地 カズ)

2023年 3月27日(月) ~ 堀も古道も楽しむ 別所・堀の内編 ~

【内容】堀之内駅前からガウディーに模した通路を通り抜け、久兵衛坂公園から別所公園まで歩きます。

途中、遠くの奥多摩や秩父の山並みを眺め、別所小学校前の陸橋では相模の山々も見渡せる絶景ポイントを通ります。長池見附橋で折り返し、尾根道を通り、別所くすのき公園から蓮生寺に向い、

堀状遺構や古道らしき道を探検し堀之内駅に戻ります。桜と古道を楽しみ、ニュータウンの街づくり・街並みも探訪します。



◀ 蓮生寺

【コース】京王相模原線 堀之内駅改札口前10:00集合→久兵衛坂公園→別所公園→長池見附橋→別所くすのき公園→蓮生寺→堀之内駅(12:30頃 解散予定)



◀ 長池見附橋

新たに3名の講師ガイドさん誕生!

昨年度より、新たに運営委員から新人ガイド講師を始められた方が3名おられます。

40代~50代(若手)の小山正太郎さん、武田義樹さん、運営委員の京都(みやこ)さんです。運営委員さんではこれまでも須知さん、富田さん、伊藤さん、三好さん、杉山さん、齊地さんほかが講師陣を務めて来られました(近年の実績)。

今後さらなる講師ガイド陣の拡充を図っていきたいと思います。



運営委員さん 20周年記念事業委員さんも 同時募集中!

— 詳細はお問合せ下さい —

第19回 定期総会日程のお知らせ

2023年度(第19回)定期総会は以下の通り予定しています。

記

日程: 2023年 5月20日(土)

時間: 14:00~15:30

場所: 多摩市関戸公民館(8階)大会議室

※詳細は4月末日改めてご連絡申し上げます。



古代東海道の遺構を探る〈大磯編〉

大磯の高麗山の中腹で発見！
ダイナミックな古代東海道の痕跡

歴史古街道団 武田 義樹

2022～2023年にかけての「古代東海道7箇所の遺構を探るシリーズ」の第2弾として去る11月19日(土)に大磯 高麗山ウォーキングが実施されました。

高麗山付近は現在では一般に「湘南平」として広く知られています。私自身も以前に軽い山歩き程度で訪れたことは数回ありましたが、その付近



▲湘南平展望台からの大パノラマ

に古代の「大規模ハイウェイ」が通過していた痕跡が観察できるポイントについての宮田団長の調査結果に大変に興味を深くし、まずはその実相を確認したく

今回のイベントコースの策定・下見に団長に同行しました。

実際にその地を訪れてみると山中に忽然と現れるその様相は野津田、勝坂に勝る秘境感を醸し出し、まさに驚きの感覚を得ると同時に、より多くの方とこの貴重な遺構を感じ取る感動を共有したいという思いに駆られ、今回は運営がうまくいけば素晴らしいイベントになることを確信しました。

そこで当日の運営にあたりポイントになる点は主に3点でした。

1. 集合場所とバス便の乗車

古街道団では従来、平塚駅集合のイベントがあまりないため、分かりやすい案内場所の作成をしたこと、バス便の乗車のため事前申し込みで人数を限定したこと、バス便の本数が少ないため、時刻の十分な下調べを実施しました。

2. 千畳敷での時間配分

展望台からの眺望は素晴らしい千畳敷での気分転換は最高ですが、古街道団のイベントのメインテーマは古道の探索なので、雄大な景色に目を奪われて昼食に時間をとるのではなく、古道ルートや目印となる遠方の山や方角確認などを解説し重点をおくことをポイントにすることとしました。山頂付近に解説に最適な航空写真の地図看板を見つけたのでそれを利用して地形とルート理解を深めることとしました。

3. 東海道遺跡へのアプローチ

今回のメインとなる当該地点は、遺構等として特段明示されているものではなく、山腹のやや険しい場所にあるためルートを熟慮しました。当初は標高を下げながら近づく散策ルートを企画し状況確認しましたが、現在そのルートが整備不良のため、団体での歩行は困難と判断し、道のりは長くなるものの標高を下げたから登り返すルートとしました。

主にこの3点がコースの策定と下見で決定したポイントでした。他にもこのエリアにはトピックが実に多く、相模湾での神事や高麗山へ神輿を担いで登る祭事、水花川を少し下流方向に向かえば高麗人の土陰にまつわる逸話解説ができるポイントがあったり、相模国造社では偶然にも付近に多い「出縄」姓の女性の方が社の清掃をしており、千畳敷近辺の土地柄や郷土の逸話を伺い出来たりと得るものも多々あり、他にも風光明媚な地点等々満載なのですが今回のイベントでは焦点を東海道に絞ることとします。

そしてイベント当日をむかえ、平塚駅集合からバス乗車、高来神社、そして2回目のバス乗車で湘南平まで無事に到着したことで移動としてはまずは成功。展望台まで登りつめると快晴の下での360度 大展望が待っていました。富士山、足柄、大木・丹沢、相模湾、三浦半島、遠く房総半島までの眺望は格別でしたが、企画のポイントは古道ルートの探索です。限られた時間内での「団長凝縮解説」に参加者皆さん、かならずマイナーなところを掻き立てられた様子でした。単なる景勝地としてではなく古道を重ね合わせながら見る特別な地点として認識することができたのではないのでしょうか。

そして昼食に続いての古代東海道遺跡のトレースは印象深いものとなりました。足元が悪く、また植物の種子が衣服にまとわりつく険悪な山道を踏み進めながら、湘南平ふもとに「1300年前の大規模道路」が通過しており「身近な秘境」が存在しているという事実を当日提示の解説大判カラー写真をみながら皆さん理解を深めることができましたようです。



▲これぞ推定古代東海道の痕跡

単なる山野地が古道ルートである解説がかなり効果的でした。

また一般説ルートと 経路の変遷による複数ルート存在推定の解説も古道の理解に役立つものです。下見時の経路と変更したため、東海道探索後は、やや時刻が押したので臨機応変に先行解散組バス停誘導組と「虎御前の庵」訪問の2組に分けました。スムーズに解散まで行きました。

今回のイベントコースは「俯瞰する」「振り返る」「自分の五感で感じる・想像する」各要素が詰まっており効果的に提示できたと思います。あらためて古街道団の行ってきているウォーキングツアーは他団体が実施している「満足イベント」とは一線を画するものと感じました。

私自身もかつて訪れた「観光地 湘南平」とはまったく違った見方で新鮮な驚きをもってこの地を捉える貴重な機会となりました。また高麗山エリアでの活動バリエーション策定のヒント収穫も多々あり、引き続き「面白い」をキーワードに今後も団員内外からのリクエストや企画案なども期待できる充実したイベントとなりました。

全般を通してコース下見が十分に生かされた内容で無事完了できたこと、準備段取り、告知等のサポートいただいた運営委員各位に御礼申し上げます。



歴史古街道団 予定表 (2023年 1月～4月)

※注(団)=歴史古街道団 【宮田】=宮田太郎ウォーク 【学】=講演会・学習会 【ガイド】=ガイドリーダーウォーク

月日	集合場所・時間	探索・学習テーマ	参加費	申込 当日	問合せ先
1月21日 (土)	京王相模原線 「若葉台駅」 改札口前 10:00	【ガイド:団員 篠原】多摩よこやまの道を東に延伸! よこやまの道<仮称>稲城ルートを歩こう <1日> ～多摩ニュータウン稲城地区の展望を楽しむ～	一般:1000円 団員:500円	当日	(団)篠原 Tel.080-5495-6694
1月28日 (土)	町田市役所 北西側広場 (コンビニの横)10:00	【宮田】現地探索 “古代東海道の遺構を探る④” 相模野(大野台)の古代東海道遺跡と 鎌倉街道山ノ道(境川右岸路)	一般:1500円 団員:1000円	当日	(団)宮田 Tel.090-7002-3431
2月11日 (土・祝)	小田急多摩線 「多摩センター駅」 西口前 10:00	【ガイド:団員 小山】多摩よこやまの道 <半日> 地図を片手に「多摩よこやまの道」を歩こう! 尾根道に交わる鎌倉から江戸時代の古街道を探索	一般&団員 500円	当日	(団)小山 syamalabamba@outlook.jp 当日は390-4526-8629
2月23日 (木・祝)	多摩市関戸公民館 8階 大会議室 14:00～16:00	【学】歴史ロマン講演会 「内モンゴル高原“秦始皇帝の直道” 実地踏査報告と徐福伝説の謎」	一般:1000円 団員:700円	当日	(団)宮田 Tel.090-7002-3431
3月11日 (土)	JR横浜線 「橋本駅」 (駅前2階広場)9:45	【ガイド:団員 宮田】縄文ロードを探索 奥相模野の3つの縄文環状集落遺跡と縄文ロード	一般:1000円 団員:500円	当日	(団)宮田 Tel.080-6754-1800
3月21日 (火・祝)	★五反田バス停で 10時15分頃合流 ●小田急多摩線「多摩センター駅」西口改札前に午前9時30分集合 ●小田急線「鶴川駅」改札口前に9時45分集合	【宮田】現地探索 “古代東海道の遺構を探る⑤” ～野津田上ノ原の人工産地形と烽火台を探る～	一般:1500円 団員:1000円	当日	(団)宮田 Tel.090-7002-3431
3月27日 (月)	京王相模原線 「堀之内駅」 改札口前 10:00	【ガイド:団員 女子部】多摩よこやまの道を歩こう! 桜も古道も楽しむ 別所・堀之内 <半日>	一般&団員 500円	当日	(団)斎地 Tel.090-6184-9060
4月7日 (金)	JR東海道線 「平塚駅」東改札口 スタバ前 9:20	【宮田】現地探索 “古代東海道の遺構を探る②-2” 好評につき再実施 大磯の高麗山の中腹で発見! ～ダイナミックな古代東海道の痕跡～	一般:1500円 団員:1000円	事前申込	(団)宮田 Tel.090-7002-3431
4月12日 (水)	小田急多摩線 「唐木田駅」 改札口前 10:00	【ガイド:団員 京都・斎地】武相観音巡り 小山田の「武相観音巡礼道」を歩く ～12年に一度の御開帳、武相印敬観音霊場巡拝～	一般:1000円 団員:500円	当日	(団)京都 Tel.090-3315-2381
4月29日 (土・祝)	京王相模原線 「若葉台駅」 改札口前10:00	【ガイド:宮田&武田】古道と健康ウォーク 早春の稲城上谷戸(かさやと)古道“健康ウォーク” 100体土偶の縄文環状集落跡と古代測量台ロマンの丘	一般:1000円 団員:500円	当日	(団)宮田 Tel.090-7002-3431

編集後記

あたらしい暦を眺め、さて今年はどうな楽しい行事や人と出会えるか想像してみました。それは、行動半径をひろげ、今日行くところと今日用がある生活を超えた、あたらしい非日常の設定か。
 年年歳歳歩く道相似たり、歳歳年年道遇人不同。今年も、あたらしい体験と非日常イベントを計画していきたいと思えます。ご支援ください。

編集責任: 歴史古街道団(岡田)

【発行】歴史古街道団

歴史古街道団 団長 宮田 太郎

本部: 東京都多摩市奥倉

TEL 090-7002-3431

ホームページ <https://www.rekkodan.com/>